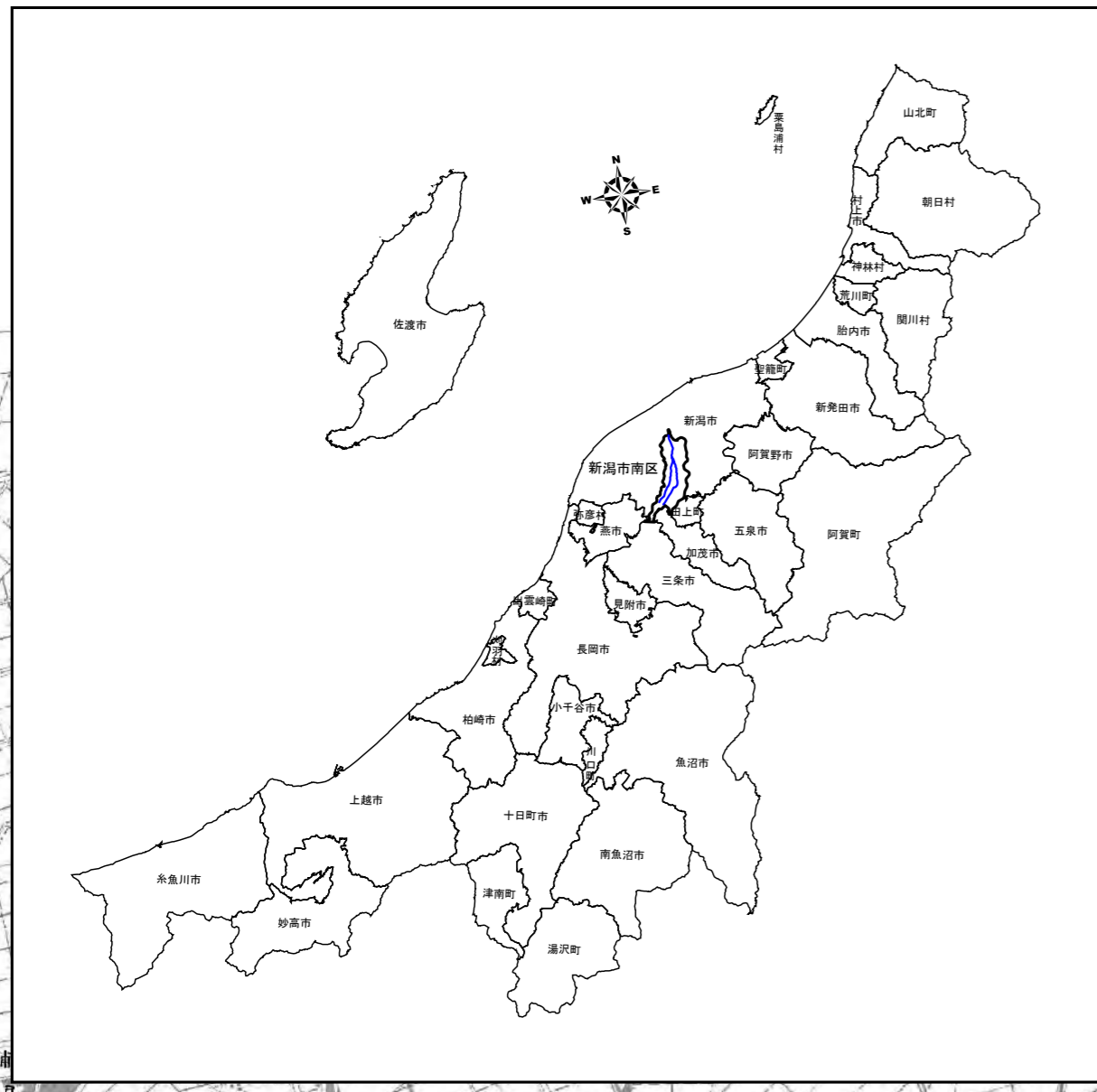
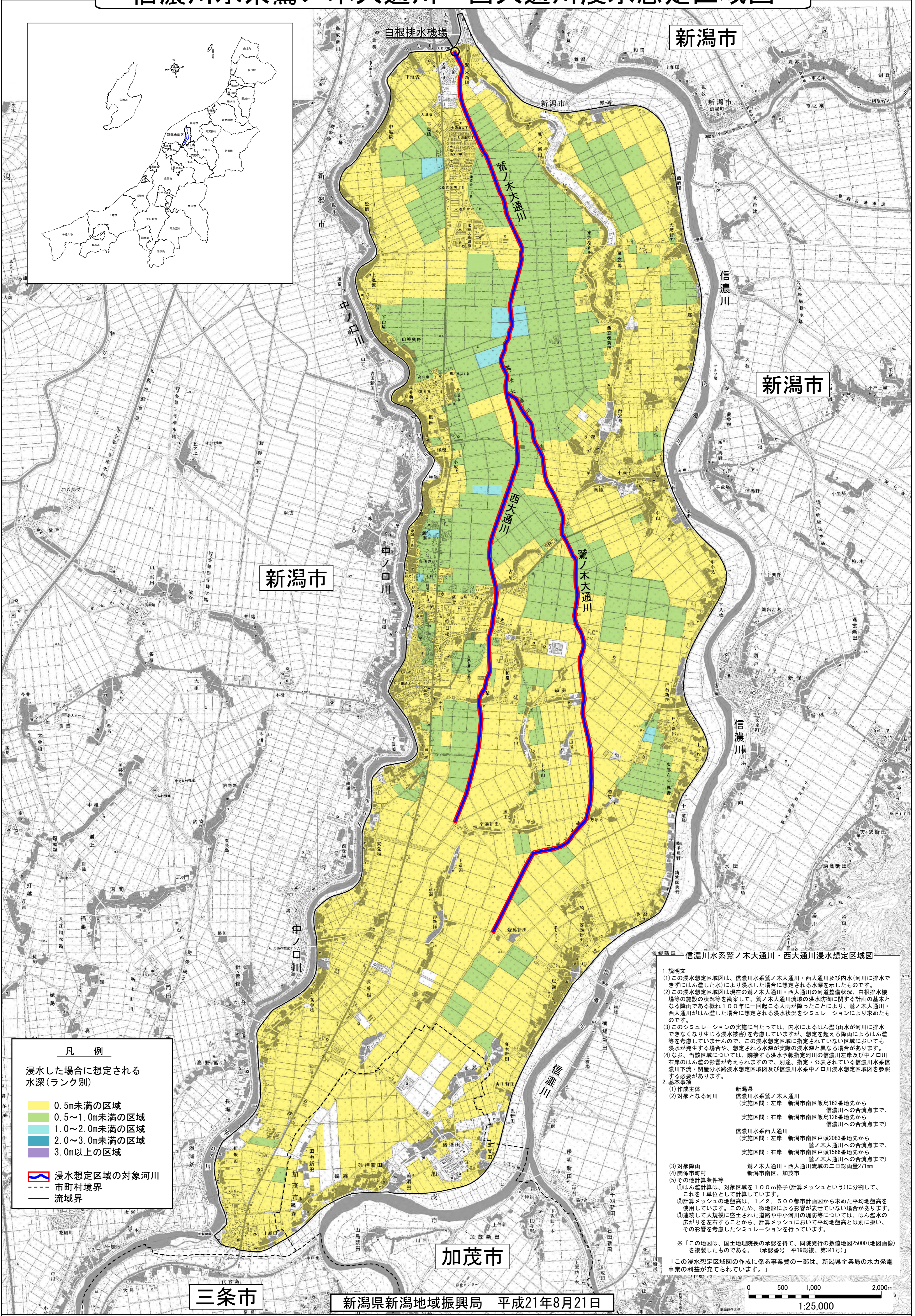


# 信濃川水系鷺ノ木大通川・西大通川浸水想定区域図



**凡例**

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 1.0～2.0m未満の区域
- 2.0～3.0m未満の区域
- 3.0m以上の区域

浸水想定区域の対象河川  
 市町村境界  
 流域界

1. 説明文

(1) この浸水想定区域図は、信濃川水系鷺ノ木大通川・西大通川及び内水(河川に排水できずにはんできた水)により浸水した場合に想定される水深を示したものです。

(2) この浸水想定区域図は現在の鷺ノ木大通川・西大通川の河道整備状況、白根排水機場等の施設の状態等を勘案して、鷺ノ木大通川流域の洪水防衛に関する計画の基本となる降雨である概ね100年に一回起こる大雨が降ったことにより、鷺ノ木大通川・西大通川がはん水した場合に想定される浸水状況をシミュレーションにより求めたものです。

(3) このシミュレーションの実施に当たっては、内水によるはん水(雨水が河川に排水できなくなり生じる浸水被害)を考慮していませんが、想定を超える降雨によるはん水等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されている区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

(4) なお、当該区域については、隣接する洪水予報指定河川の信濃川左岸及び中ノ口川右岸のはん水の影響が考えられますので、別途、指定・公表されている信濃川水系信濃川下流・開分水路浸水想定区域図及び信濃川水系中ノ口川浸水想定区域図を参照する必要があります。

2. 基本事項

(1) 作成主体 新潟県 信濃川水系鷺ノ木大通川

(2) 対象となる河川  
 (実施区間：左岸 新潟市南区飯島162番地先から 信濃川への合流点まで、  
 実施区間：右岸 新潟市南区飯島126番地先から 信濃川への合流点まで)

信濃川水系西大通川  
 (実施区間：左岸 新潟市南区戸頭2083番地先から 鷺ノ木大通川への合流点まで、  
 実施区間：右岸 新潟市南区戸頭1566番地先から 鷺ノ木大通川への合流点まで)

(3) 対象降雨 鷺ノ木大通川・西大通川流域の二日総雨量271mm

(4) 関係市町村 新潟市南区、加茂市

(5) その他計算条件等  
 ①はん水計算は、対象区域を100m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。  
 ②計算メッシュの地盤高は、1/2.500都市計画図から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。  
 ③連続して大規模に盛土された道路や中小河川の堤防等については、はん水の広がりを左右することから、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

※「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平19総複、第341号)」

「この浸水想定区域図の作成に係る事業費の一部は、新潟県企業局の水力発電事業の利益が充てられています。」

